

神戸市立神戸工科高校 対 東京都立八王子拓真高校

■ 試合時間 1時間43分 ■ 備考

■審判 球審:原田 塁審:嶋田 鹿野 小林

[illegible]

神戸工科

[illegible]

備考

■ バッテリー

投手
川崎翔吾

捕手

捕手
小島 龍之介

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
川 崎 翔 吾	8	34	9	3	1	2

八王子拓真

	ポジション				氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9								
1	一				植 野 龍 也	3	0	0	0	三飛		一飛		三振		死球										
2	遊				太 田 利 明	4	1	0	0	一ゴ		遊失		三ゴ		捕邪										
3	三				佐 藤 幹 汰	4	0	2	1	投ゴ		中3		三振		左安										
4	左				吉 田 拓 巳	4	0	1	0		三振	投ゴ			遊ゴ		中2									
5	捕				宮 尾 未沙輝	4	1	1	0		三ゴ		右2		三ゴ		遊飛									
6	二				長 嶋 凌	4	0	3	0		左安		一安		右安		一ゴ									
7	投				宮 内 駿 芽	4	1	1	1		二ゴ		左3		二飛		三ゴ									
8	中				木 村 菜 生	3	0	0	1			左飛	遊ゴ			三ゴ										
9	右				永 田 大 輝	3	1	1	0			二安	捕邪			三失										
																							</			

備考

■ バッテリー

投手
宮内駿芽

捕手

捕手
宮尾 未沙輝

■ 投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
宮 内 駿 芽	9	34	4	8	4	1

■ 戦評

1回戦府中球場の第2試合は、7年ぶり2回目出場の兵庫県代表・神戸市立神戸工科高校と2年ぶり3回目出場の東京都第1代表・都立八王子拓真高校の対戦となった。神戸工科は初回先頭の渡瀬が中前安打で出塁し暴投で二塁に進むと2番戸田が手堅く犠打を決め一死三塁と好機を作るも後続が断たれ無得点に終わる。2回にも一死二塁の好機を作るが先制点を奪えない。序盤のピンチをしのいだ八王子拓真は3回過失と3番佐藤幹の適時三塁打で2点を先制すると4回には7番宮内の適時三塁打などで2点を追加し点差を広げる。3回以降一人の走者も出せずにいた神戸工科は8回8番林9番川崎の連打で一死一二塁としたが好機を生かせずまたも無得点に終わる。その裏無死三塁のピンチを先発の主戦川崎が踏ん張り最後の攻撃に望みを託す。9回神戸工科は三連続四球で無死満塁とするも内野ゴロの間に1点を返すのがやっと。両先発の好投が光った投手戦は4-1で八王子拓真が勝利した。一方敗れた神戸工科は初回二回と好機に先制点を奪っていたれば異なった試合展開になっていたと思われるだけに無念の敗戦となった。